



大成株式会社

URL: <http://www.aisei-bm.co.jp>

本 店	名古屋市中区栄3-31-12 (大成ビル) 電話 (052) 251-6611 (代表)
東 京 支 店	東京都新宿区新宿1-8-1 (大橋御苑駅ビル) 電話 (03) 3354-4131 (代表)
大 阪 支 店	大阪市中央区伏見町4-2-14 (藤村大和生命ビル) 電話 (06) 6209-6600
仙 台 営 業 所	仙台市若林区新寺1-4-5 (ノースピア) 電話 (022) 792-9211
浜 松 営 業 所	浜松市中区板屋町111-2 (浜松アクトタワー) 電話 (053) 451-0013
福 岡 営 業 所	福岡市博多区博多駅東2-14-1 (スフィクス・センター) 電話 (092) 436-4371
研 修 セ ン タ ー	名古屋市中区今池4-3-23 (大成今池ビル) 電話 (052) 733-5963



お客様と私たちを確かな信頼で結ぶ一本のリボンから無限大(∞)をイメージさせた、TAISEIのT。「人の和企業」を目指す、私たちの気持ちを表現しています。



第49期中間株主通信

〔平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで〕



TAISEI

大成株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第49期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の決算を終えましたので、ここに当中間期の事業の概況等について、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月



代表取締役社長 加藤 憲 司

目次

株主の皆様へ	1
事業の概況	2
通期の見通し	3
連結財務ハイライト	4
連結財務諸表	6
単体財務諸表	8
トピックス	10
株式の状況	11
会社概要	12
株主メモ	13

事業の概況

■当中間期の売上・損益概況

当ビルメンテナンス業界におきましては、東京地区をはじめ名古屋地区においても、多くの新規ビルが建設されるようになりました。

その一方、全国的な人手不足とそれに伴う労務賃金の高騰など、当業界にとっては厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、新規案件の受託においては労働マーケットの状況を鑑みながら慎重に取り組み、同時に既存物件につきましても引き続き見直しを行うなど、採算性を重点においた施策を展開してまいりました。

その成果として、東京ならびに西日本の両地区におきまして、早期に採算性が図れる中型の物件を多く受託したことと、また、従来からの不採算物件につきましては、契約額の増額改訂の交渉を進めるとともに、採算性の改善に見込みがないと判断した物件については、撤退をするなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。また同時に、人員の確保と定着性を図る施策として、入社時の研修およびその後の定期的な研修、そして働きやすい職場環境作りにも努めてまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は79億13百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は1億13百万円（同49.1%増）、経常利益は1億53百万円（同20.2%増）、中間純利益は97百万円（同49.5%増）となりました。

部門別の業績概況につきましては、ビルメンテナンス部門（クリーン・セキュリティ・

設備管理）におきましては、業態別に前年同期と比較いたしますと、クリーン業務全体としては1.2%、セキュリティ業務につきましては7.0%、設備管理業務につきましては4.7%のいずれも増収となりました。結果、ビルメンテナンス部門の売上高は、72億50百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

リフォーム部門は、小規模工事の傾向が相変わらず続くなか、耐震性向上や新規改装の工事の受注もあり売上高は3億80百万円（同9.0%増）となりました。

また不動産部門につきましても、新規の受注があったほか、従来は営業外収入としていた不動産受取賃貸料を当期からは、営業収入として売上計上する会計処理の変更をしたこともあり、売上高は2億82百万円（同34.8%増）となりました。

売上高（連結）	79億13百万円
経常利益（連結）	1億53百万円
中間純利益（連結）	97百万円

部門別	売上高（百万円）	構成比（%）
ビルメンテナンス部門	7,250	91.6
クリーン業務	4,338	54.8
セキュリティ業務	1,338	16.9
設備管理業務	1,574	19.9
リフォーム部門	380	4.8
不動産部門	282	3.6

※前年同期の部門別売上高には不動産部門が含まれております

通期の見通し

■通期の見通し

当中間会計期間におきましては、東京と名古屋の両地区において中型の新規物件を多く受託できたことや、既存物件における利益率の改善や、また一部の不採算物件を整理できたことなどにより前年同期比において増収増益となりました。

当下半年におきましても、それらの物件が寄与するものと見込まれるとともに、加えて大手取引先との契約も増額改定されました。

当社を取り巻く雇用情勢は今後もなお厳しく、労働従事者の流動化および不足といった状況はしばらく続くものと思われませんが、引き続き人員の確保および定着化に努め、収益の確保に向けて更なる努力をしてまいります。

通期の見通しといたしましては、上半期の経営成績および下半期以降の顧客の動向および雇用情勢を勘案し、売上高158億90百万円（前期比4.0%増）、営業利益2億95百万円（同145.0%増）、経常利益3億54百万円（同30.6%増）、当期純利益1億86百万円（同0.3%増）を見込んでおります。

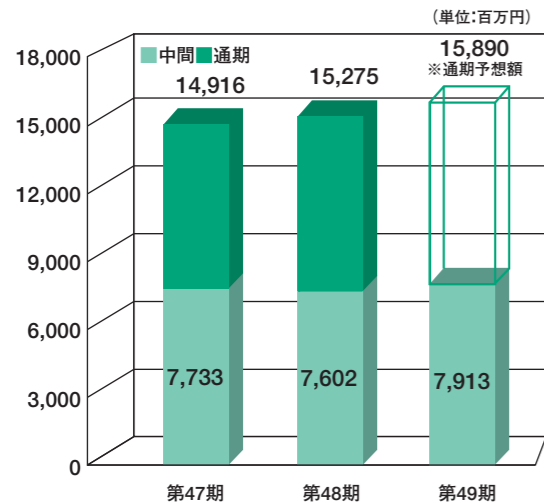
また、大成株式会社の配当金につきましては、中間配当金を1株当たり10円、また期末配当金は業績に大きな変動がないかぎり10円とし、あわせて年間配当金は1株当たり20円とさせていただく予定であります。

2008.3月期 通期予想

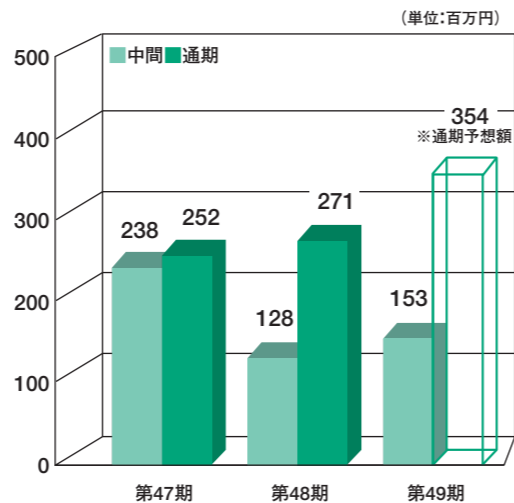
売上高（連結）	158億円
経常利益（連結）	3億54百万円
当期純利益（連結）	1億86百万円

連結財務ハイライト

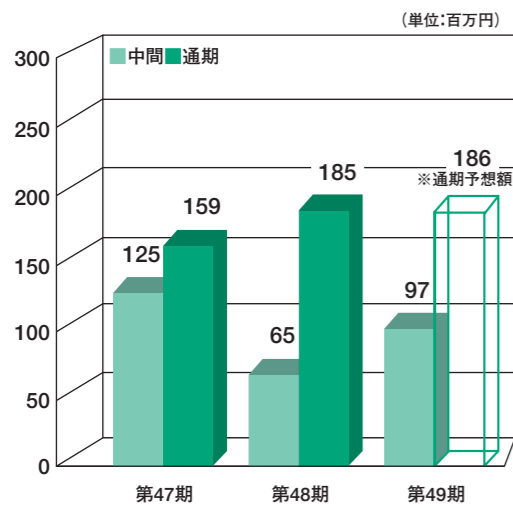
■売上高



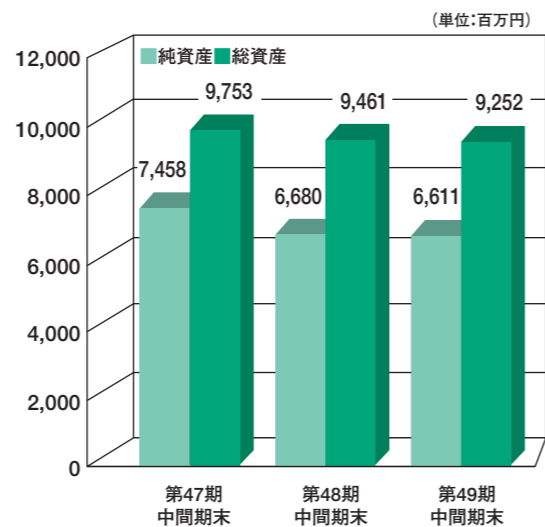
■経常利益



■中間(当期)純利益



■純資産/総資産



■主な連結経営指標等の推移

科目 \ 連結会計年度	第47期中間期 (平成17年9月30日現在)	第48期中間期 (平成18年9月30日現在)	第49期中間期 (平成19年9月30日現在)
売上高 (千円)	7,733,496	7,602,594	7,913,543
経常利益 (千円)	238,915	128,026	153,946
中間純利益 (千円)	125,449	65,471	97,901
純資産 (千円)	7,458,563	6,680,461	6,611,993
総資産 (千円)	9,753,647	9,461,397	9,252,648
発行済株式総数 (株)	5,974,800	5,974,800	5,974,800
1株当たり配当金 (円)	8.50	10.00	10.00
配当性向(%:単体)	40.4	81.2	58.0
期末株価 (円)	830	860	745
1株当たり純資産 (円)	1,249.9	1,256.7	1,259.0
1株当たり中間純利益 (円)	21.0	12.3	18.6
自己資本比率 (%)	76.5	70.6	71.5

連結財務諸表

■中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期末 (平成18年9月30日現在)	当中間期末 (平成19年9月30日現在)	科目\連結会計年度	前中間期末 (平成18年9月30日現在)	当中間期末 (平成19年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	3,193,727	3,217,270	流動負債	2,102,067	1,956,570
現金及び預金	1,487,760	1,460,956	支払手形及び買掛金	362,852	354,903
受取手形及び売掛金	1,506,747	1,547,433	短期借入金	420,000	226,000
たな卸資産	43,947	47,627	未払法人税等	80,033	64,844
繰延税金資産	96,270	98,534	未払消費税等	87,823	130,253
その他	60,057	63,397	未払費用	156,023	167,996
貸倒引当金	△ 1,056	△ 677	未払給与	680,478	689,738
固定資産	6,267,670	6,035,377	賞与引当金	195,284	200,431
有形固定資産	1,742,189	1,694,834	その他	119,572	122,402
建物及び構築物	736,070	683,305	固定負債	678,868	684,083
機械装置及び運搬具	119,565	140,058	預り保証金	25,698	26,653
工具器具備品	45,843	41,891	退職給付引当金	256,631	246,101
土地	840,709	829,579	役員退職慰労引当金	396,538	411,328
無形固定資産	26,190	28,189	負債合計	2,780,936	2,640,654
投資その他の資産	4,499,290	4,312,353	(純資産の部)		
投資有価証券	2,456,120	2,220,265	株主資本	6,303,212	6,366,339
差入保証金	258,732	268,717	資本金	822,300	822,300
退職積立資産	772,490	764,189	資本剰余金	878,137	878,137
保険積立資産	520,072	475,368	利益剰余金	5,355,673	5,468,356
ゴルフ会員権	237,257	213,757	自己株式	△ 752,898	△ 802,454
繰延税金資産	92,216	190,394	評価・換算差額等	377,248	245,653
その他	208,846	214,350	その他有価証券評価差額金	377,248	245,653
貸倒引当金	△ 46,445	△ 34,690	少数株主持分	—	—
資産合計	9,461,397	9,252,648	純資産合計	6,680,461	6,611,993
			負債・純資産合計	9,461,397	9,252,648

■中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
売上高	7,602,594	7,913,543
売上原価	6,569,638	6,867,911
売上総利益	1,032,956	1,045,631
販売費及び一般管理費	956,608	931,763
営業利益	76,348	113,867
営業外収益	64,259	55,737
受取利息・受取配当金	22,197	36,054
その他	42,061	19,683
営業外費用	12,580	15,658
支払利息	2,106	1,766
その他	10,474	13,891
経常利益	128,026	153,946
特別利益	5,211	16,270
特別損失	7,567	14,388
税金等調整前中間純利益	125,669	155,828
法人税・住民税及び事業税	67,598	55,452
過年度税金額	—	△ 9,373
法人税等調整額	△ 7,400	11,848
中間純利益	65,471	97,901

■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△768	△52,596
投資活動によるキャッシュ・フロー	△257,175	82,885
財務活動によるキャッシュ・フロー	△243,538	28,766
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	△501,481	59,056
現金及び現金同等物期首残高	1,989,242	1,401,900
現金及び現金同等物中間期末残高	1,487,760	1,460,956

■中間連結株主資本等変動計算書

当中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	少数株主 持分	純資 産計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成19年3月31日 残高	822,300	878,137	5,422,979	△ 801,785	6,321,631	342,954	—	6,664,586
中間連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 52,524		△ 52,524			△ 52,524
中間純利益			97,901		97,901			97,901
自己株式の取得				△ 669	△ 669			△ 669
株主資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額)						△ 97,300		△ 97,300
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	45,376	△ 669	44,707	△ 97,300		△ 52,592
平成19年9月30日 残高	822,300	878,137	5,468,356	△ 802,454	6,366,339	245,653	—	6,611,993

単体財務諸表

■中間貸借対照表

(単位：千円)

科目\期別	前中間期末 (平成18年9月30日現在)	当中間期末 (平成19年9月30日現在)	科目\期別	前中間期末 (平成18年9月30日現在)	当中間期末 (平成19年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	3,051,213	3,053,162	流動負債	2,058,701	1,903,916
現金及び預金	1,387,582	1,340,961	買掛金	356,977	350,228
受取手形	—	330	短期借入金	420,000	226,000
売掛金	1,465,465	1,503,940	未払法人税等	79,736	60,943
たな卸資産	43,947	47,627	未払消費税等	84,648	127,020
繰延税金資産	96,270	98,534	未払費用	820,203	834,276
その他	58,757	62,188	賞与引当金	183,300	190,239
貸倒引当金	△810	△420	その他	113,835	115,208
固定資産	6,230,281	5,991,852	固定負債	645,282	649,888
有形固定資産	1,740,609	1,693,555	退職給付引当金	223,045	211,906
建物	725,130	673,395	役員退職慰労引当金	396,538	411,328
土地	840,321	829,190	その他	25,698	26,653
その他	175,157	190,969	負債合計	2,703,983	2,553,805
無形固定資産	25,891	27,640	(純資産の部)		
投資その他の資産	4,463,781	4,270,655	株主資本	6,200,262	6,245,555
投資有価証券	2,369,109	2,127,016	資本金	822,300	822,300
差入保証金	258,322	268,357	資本剰余金	877,258	877,258
保険積立資産	520,072	475,368	利益剰余金	5,253,601	5,348,450
退職積立資産	772,490	764,189	自己株式	△752,898	△802,454
ゴルフ会員権	237,257	213,757	評価・換算差額等	377,248	245,653
繰延税金資産	144,127	242,305	その他有価証券評価差額金	377,248	245,653
その他	208,846	214,350	純資産合計	6,577,510	6,491,208
貸倒引当金	△46,445	△34,690	負債・純資産合計	9,281,494	9,045,014
資産合計	9,281,494	9,045,014			

■中間損益計算書

(単位：千円)

科目\期別	前中間会計期間 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間会計期間 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
売上高	7,411,081	7,728,720
売上原価	6,405,140	6,708,997
売上総利益	1,005,941	1,019,722
販売費及び一般管理費	950,546	926,588
営業利益	55,394	93,133
営業外収益	74,447	65,078
営業外費用	12,580	15,658
経常利益	117,260	142,554
特別利益	4,415	16,270
特別損失	7,317	14,335
税引前中間純利益	114,357	144,489
法人税、住民税及び事業税	67,300	42,158
法人税等調整額	△7,400	11,848
中間純利益	54,458	90,482

■中間株主資本等変動計算書

当中間期 (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成19年3月31日 残高	822,300	877,258	5,310,492	△801,785	6,208,266	342,954	6,551,220
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当			△52,524		△52,524		△52,524
中間純利益			90,482		90,482		90,482
自己株式の取得				△669	△669		△669
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額 (純額)						△97,300	△97,300
中間会計期間中の変動額合計	—	—	37,958	△669	37,289	△97,300	△60,011
平成19年9月30日 残高	822,300	877,258	5,348,450	△802,454	6,245,555	245,653	6,491,208

トピックス

■主な新規受注物件

当中間会計期間におきまして、次の物件の業務を新たに開始いたしました。



アルペン丸の内タワー



中野坂上サンブライトツインビル



早稲田大学研究開発センター



フォルクスワーゲンジャパン

アルペン丸の内タワー

清掃・警備・設備管理・駐車場および駐車場の受付業務を行っております。

◆所在地：名古屋市中区丸の内2-9-40

フォルクスワーゲンジャパン

清掃・警備・設備管理業務を行っております。

◆所在地：愛知県豊橋市明海町5番地の10

中野坂上サンブライトツインビル

清掃業務の拡大と、駐車場管理業務を新たに開始いたしました。

◆所在地：東京都中野区本町2-46-1

早稲田大学研究開発センター

清掃および警備業務を行っております。

◆所在地：東京都新宿区西早稲田1-6-1

株式の状況

■株式の状況

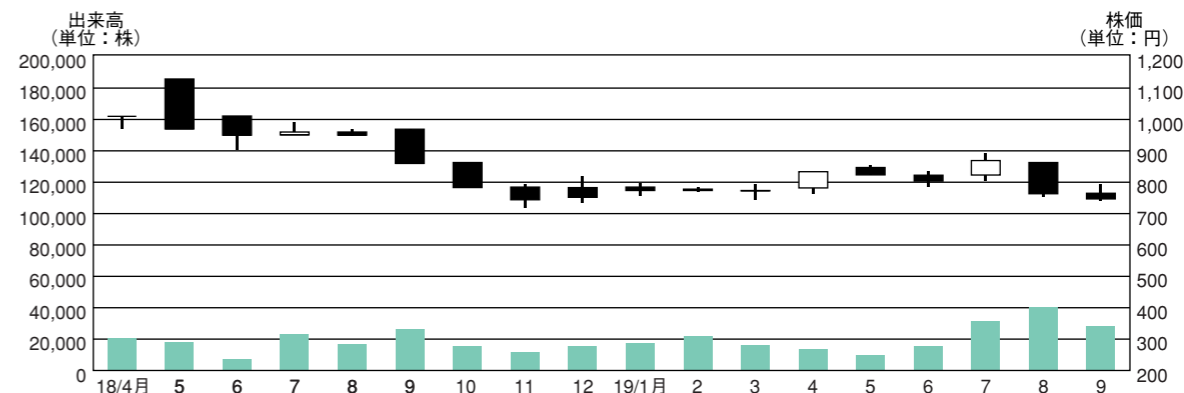
発行可能株式総数 23,000,000株
 発行済株式の総数 5,974,800株
 株主数 775名

■大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	株	%
加藤憲司	691,000	13.15
朝日土地建物有限公司	625,248	11.90
株式会社アイ・ケイ・ケイ	448,583	8.54
加藤勲	329,000	6.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	260,660	4.96
第一生命保険相互会社	256,000	4.87
株式会社リンレイ	231,660	4.41
大成従業員持株会	161,308	3.07
大和生命保険株式会社	124,500	2.37
株式会社御幸ビルディング	100,000	1.90

(注) 1. 自己株式は723,190株ありますが、議決権がないため上記の表から除外しております。
 2. 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

■株価・出来高の推移（月足）



会社概要

■会社概要

商号 大成株式会社
資本金 822,300,000円
設立 昭和34年10月2日
主な事業内容 ビルメンテナンス業
警備業
駐車場の管理
建築・土木工事全般に関する請負
労働者派遣事業
建物・公共施設等の運営管理に関する請負
ならびにコンサルティング

主な事業所 本店 名古屋市中区栄三丁目31番12号
電話 (052) 251-6611 (代表)
東京支店 東京都新宿区新宿一丁目8番1号
大阪支店 大阪市中央区伏見町四丁目2番14号
仙台営業所 仙台市若林区新寺一丁目4番5号
浜松営業所 静岡県浜松市中区板屋町111番地2号
福岡営業所 福岡市博多区博多駅東二丁目14番1号

従業員数 単体：1,329人
連結：1,401人

子会社 共愛エンジニアリング株式会社
関連会社 リンレイビル管理株式会社

■役員

代表取締役 社長 加藤 憲 司
代表取締役 副社長執行役員 本谷 紘 三
取締役 専務執行役員 岡田 重 知
取締役 常務執行役員 廣田 光 雄
取締役 常務執行役員 森 勝 美
常勤監査役 前田 増 産
常勤監査役 古田 哲 夫
監査役 (*注) 佐久間 紀
監査役 (*注) 西 邨 俊 吾

執行役員 高井 幸 治
執行役員 石原 鉦 司
執行役員 高橋 正 彦
執行役員 伊藤 豊 昭
執行役員 高橋 正 文

(*注) 印の監査役は、「会社法」第335条第3項に定める社外監査役であります。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
定時株主総会 6月下旬
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
単元株式数 500株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同送付先) 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-7111 (通話料無料)
三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店
同取次所 電子公告(事故等やむを得ない場合は、日本経済新聞に公告)
公告掲載方法 公告掲載URL <http://www.taisei-bm.co.jp/>
上場金融商品取引所 名古屋証券取引所 市場第二部
証券コード 4649

株主優待制度

毎年9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主の皆様に対し贈呈いたします。

◇500株以上5,000株未満の株主様 宮城産「ひとめぼれ」を5kg
◇5,000株以上の株主様 宮城産「ひとめぼれ」を10kg



株式に関するお手続き用紙(住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込み指定など)のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っておりますのでご利用ください。

電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
0120-684-479 (大阪証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>